

輸送の安全確保は皆さんの義務です。

降雪時期の
気象情報の確認、
スタッドレスタイヤや
タイヤチェーン装着等
準備をしましょう。



東個協ニュース

発行人
東京都個人タクシー協同組合
理事長 櫻井 敬寛

〒164-0013 東京都中野区弥生町5-6-6

個人タクシー会館

TEL (3384) 1351代表

FAX (3382) 2191

組合員数 4,981人 (1月1日現在)

令和8年

新年のご挨拶



「現場力」・「総合力」を 最大限活かす

国土交通大臣 金子 恭之



.....
新年を迎え、謹んで新春の御挨拶を申し上げます。
本年も、引き続き、「国民の安全・安心の確保」、「力強い経済成長の実現」、「個性をいかした地域づくり」と持続可能で活力ある国づくり」を重点的に取り組む三本の柱として、全力で取り組んでまいります所存です。

.....
技術の性能向上と普及促進に取り組みでまいります。

①国民の安全・安心の確保

世代別の事故特性を踏まえ、データや新技術を活用し、速度抑制対策と速度規制を組合せたゾーン30プラスなど生活道路等の面的対策を強化し、事故のない社会の実現に取り組んでまいります。

近年、高齢運転者による交通事故割合は増加傾向にあり、引き続き、高齢運転者による交通事故防止は喫緊の課題です。国土交通省では、ペダル踏み間違い時加速抑制装置の装着を義務付けるとともに、安全性能の評価・認定等を通じて、引き続きペダルの踏み間違いによる事故の防止に取り組んでまいります。

また、自動車の安全性能を点数化し公表する自動車アセスメントにおいて、新たに、出会い頭事故等にも対応する、より高度な衝突被害軽減ブレーキの評価を開始することで、安全

野の担い手の確保、生産性の向上
バス・タクシーの担い手確保や経営力強化に向け、早期の賃上げや人材確保・養成の取組、経営効率化に向けた投資への支援を推進するとともに、特定技能外国人の受入れ等を進めてまいります。

グリーン・トランスフォーメーション

カーボンニュートラルやネイチャーポジティブなど、地球環境問題を巡る世界の潮流が大きく変化する中で、まちづくり・インフラ、交通・運輸などくらしと経済を支える幅広い分野を所管する国土交通省の果たす役割は大きいと認識しております。環境施策を巡る様々な社会経済情勢の変化を踏まえ、昨年改定した「国土交通省環境行動計画」に基づき、様々な関係者と連携し、脱炭素・サーキュラーエコノミー・自然共生の取組を推進してまいります。

また、昨年11月に閣議決定した『強い経済』を実現する総合経済対策において、ガソリン・軽油の暫定税率廃止に伴う燃料油価格激変緩和対策補助金の終了により影響を受ける方々への支援については、「重点支援地方交付金」やその他各業種向けの施策を活用して行うこととしております。この「重点支援地方交付金」については、昨年成立した令和7年度補正予算に盛り込まれており、国土交通省としても同交付金の推奨事業として挙げられた交通・物流に対する支援を地方公共団体に働きかけてまいります。
・持続可能な産業の実現、各分

・デジタル・トランスフォーメーション
社会全体のデジタル化の推進に向け、国土交通分野におけるDXの推進が必要です。行政手続のデジタル化や、官民連携によるイノベーション創出も視野に入れた行政情報等のデータ化・活用を進めます。

自動運転については、我が国が抱える少子高齢化による深刻な担い手不足の解決や、安全な自動車交通社会を実現する上で効果的なものであり、今後の我が国にとって必要不可欠なものであると考えております。国土交通省においては、子どもからお年寄りまで地域を支えるバス・タクシーや、重要な社会インフラである物流を支えるトラックなどの全国各地で行われている自動運転の取組みを引き続き後押ししていくほか、自動運転車両の走行を支援する道路インフラ側の取組み(合流支援、走行空間整備など)も含め、一日も早い本格的な自動運転社会の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

また、自動運転の技術については、現在、我が国においてAIを活用した自動運転システム

ムの開発も進められているところ、国内自動車メーカーが、自動運転技術の実用化をリードできるよう、自動運転車両に係る国際基準の策定に取り組んでまいります。

③個性をいかした地域づくりと持続可能で活力ある国づくり

観光は、人口減少が進む我が国にとって成長戦略の柱、地域活性化の切り札です。昨年は、堅調な訪日需要と航空便の回復等に加え、持続可能な観光立国の実現に向けて官民一体となって取り組んだ結果、訪日外国人旅行者数や消費額は好調な状況です。一方で、インバウンドの観光客が都市部を中心とした一部地域に偏在する傾向も見られるほか、観光客が集中する一部の地域や時間帯等によって、過度の混雑やマナー違反による地域住民の生活への影響などへの懸念も生じております。本年3月には次期観光立国推進基本計画を策定する方向で検討を進めており、すが、観光客の受入れと住民生活の質の確保との両立のための施策により重点を置くべきであると考えております。

「交通空白」の解消等に向けた地域交通のり・デザインの全面展開
「地域の繁栄なくして国の繁栄なし」。地域公共交通は地域の繁栄を築く礎であり、「交通空白」は我が国のあらゆる地域における待ったなしの課題です。

昨年『交通空白』解消に向けた取組方針2025』を策定し、令和7年度から9年度の集中対策期間において、全国約2500に上る交通空白の解消に向けて、国土交通省「交通空白」解消本部の本部長たる私が先頭に立ち、取組を強力に推進しております。

この「交通空白」解消の動きをさらに加速化させるべく、昨年末の本部において、私から、新たな指針である『交通空白』解消に向けた取組方針2026』の策定や、地域の輸送資源のフル活用等に向けた新たな制度的枠組みの早期の具体化等を指示いたしました。これらの取組に加え、ローカル鉄道の再構築、地域交通DXの推進、自動運転の事業化推進、デジタル技術を活用した省力化投資や担い手確保、第3次交通政策基本計画の策定などを通じ、引き続き、地域で暮らしの皆様が安心して住み続けられるよう、持続可能な地域公共交通の実現に全力で取り組んでまいります。

やうじん

本年も国土交通省の組織が持つ「現場力」・「総合力」を最大限活かし、国民の皆様への暮らしを守り、我が国の経済成長や地域の生活・なりわいを支えるという重要な任務に全力を尽くしてまいります。国民の皆様の一層の御理解、御協力をお願いするとともに、本年が皆様方にとりまして希望に満ちた発展の年になりますことを心から祈念いたします。

深刻化する労働力不足に対応

関東運輸局長 藤田 礼子



交通・運輸・観光等の事業者の皆様におかれましては、平素より、安全・安心なサービスを提供するため日々ご尽力されておりますことに、心から敬意を表します。

昨年は、訪日外国人旅行者数が11月末の時点で既に暦年で過去最多となることが確定しており、初めて4千万人を超える勢いで伸びている一方で、物価の高騰、生産年齢人口の減少やいわゆる「2024年問題」による労働力不足など、交通・運輸・観光等の産業は、様々な課題に直面してまいりました。関東運輸局としましては、国土交通省をはじめ政府として講じている支援策を活用し、安全・安心をしっかりと確保した上で、利用者利便向上、経営環境や労働環境の改善、地域活性化などの取り組みを引き続き行っています。

自動車運送事業は、我が国の暮らしと経済及び社会生活を支える極めて重要な基幹産業です。しかしながら、生産年齢人口が減少していく中、いわゆる「2024年問題」などにより、自動車運送事業に従事するドライバーの担い手不足はトラック・物流関係のみならず業界全体にとって深刻な問題となっております。バス・タクシー事業については、この喫緊

化の推進を目指して、誰もが働きやすい職場づくりをテーマに、本年2月にジェンダーネットワーク会議を開催いたします。引き続き、ジェンダー主流化の取組を促進し、社会機運の醸成を図ってまいります。

次に、交通の安全・安心の確保及び大規模災害時の対応です。交通の安全・安心の確保は、交通政策の大前提であり最も優先課題です。まず事業者の皆様が自ら安全管理体制の確保に取り組んでいただくよう、運輸安全マネジメント制度の一層の普及・徹底を図ってまいります。

また、自動車運送事業の安全対策については、「事業用自動車総合安全プラン2025」に基づき、毎年度「関東地域事業用自動車安全施策」により継続的なフォローアップを行っています。

以上、新しい年を迎えるにあたり、関東運輸局における施策、所信の一端を申し上げます。また、これらの実効性を高めるためには、地方自治体、交通・運輸・観光事業者をはじめとする関係者と連携した一体的な取組を進めることが必要不可欠です。今後とも、関東運輸局の行政の推進に

関し、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の新年の挨拶とさせていただきます。

交通の安全・安心の確保を最優先に

関東運輸局東京運輸支局長 織田 陽一



昨年を振り返ると、物価高騰、労働力不足など交通・運輸等の事業環境は厳しさが増しています。

東京運輸支局は、政府の支援策を活用し、安全・安心をしっかりと確保した上で、利用者利便向上、経営環境や労働環境の改善、地域活性化などに引き続き取り組めます。中でも交通の安全・安心の確保は、交通政策の大前提であり最優先課題です。事業者の皆様が自ら安全管理体制の確保に取り組んでいただくよう、「運輸安全マネジメント」の一層の普及・徹底を図ります。

具体的には、自動車、海運等の事業者の実態を考慮して評価し、取組に対して評価し、助言し、制度の浸透に努めるなど、各事業者の「安全風土の醸成」及び「交通の安全確保に関する環境作り」に取り組まます。併せて、夏季と年末年始の輸送安全総点検にも取り組まます。

自動車運送事業の監査については、昨年10月、飲酒運転に係る行政処分基準を強化しました。重大かつ悪質な法令違反の疑いのある事業者には、集中的な監査と厳格な処分等の措置を講じ、法令違反を是正・改善しない事業者には、事業停止又は事業許可の取消処分とするなど、実効性のある監査・処

分等を行います。街頭監査・白タク行為対策については、引き続き、効果的な場所、時間帯を選定して実施します。特に、訪日外国人の増加に伴って問題が顕在化した空港や観光地における白タク行為は、警察等と協力して対策を強化します。

電子チケットのさらなる普及へ！

対応重点強化中！

東個協「電子チケット」が大好評稼働中！

昨年リリースされた「電子チケット」サービスは、ご利用者様よりご好評をいただき、順調に利用が拡大しております。組合員の皆様におかれましては、**専用QRコード**を必ず車載のうえ、お客様へスムーズにご対応くださいますようお願いいたします。

新端末でもっと便利に！

3月より新しいクレピコ端末『AT-P100』がリリースされます！



新端末は画面に直接、読み取り用QRコードを表示できるようになるので紙のQRコードが不要になります！

新しいクレピコについては営業2課まで♪



【読み取り用QRコード画面】
見本



専用QRコード

東京都個人タクシー協同組合
電子チケットQRコード



東個協の電子チケットはこちらのQRを読み込んでください





令和8年 常任理事の年頭の言葉

新年への思いと決意

常任理事各位より、新年に向けた言葉をいただきました。
昨年を振り返りながら、輝かしい一年となるよう、
願いの込められた言葉を紹介します。

副理事長

水野 智文

皆様、明けましてお
めでとうございます。

近年、自動運転タク
シーの開発が急速に

進んでいます。我々は今から安全性の面
で自動運転タクシーに負けないように準備
しておかなければなりません。その際、我々

の大きな力になってくれるのがASV(先
進安全自動車)です。人は誰でも年齢を重ね

るにつれ、体の機能が衰えてきます。この衰
えを最新技術でカバーしていこうというこ

とです。ASVには、運転者が意識を失った
場合に自動で路肩に止まるものもあるそう

です。こうした最新の安全技術を業界全体
で活用し、我々の安全輸送に対する取り組

みが社会から評価されれば、定年後の「事業
許可期限の特例延長」にも繋がるでしょう。

組合員全員で安全性を追求し、自分たち
の未来を切り開いていきましょう。



副理事長

橋本 淳一

明けましておめで
とうございます。

昨年3月よりサー
ビスを開始いたしま

した東個協の電子チケットでございますが、
電子チケットの契約を結ばせていただいて

いる顧客が徐々に増えてきております。既
に15の都県で利用可能となっておりますが、

今年はさらに利用可能地域が増えていきま



す。お客様のニーズに応えるためにも、必ず
QRコードを車載ください。

事業部では昨年、中古車販売店でも東個
協中古車ローンが使用できるように規程を

改定したほか、現行の車検・修理ローンに加
え別枠で修理ローンを設ける等、組合員の

皆様が安心して事業を行える環境を整備致
しました。

今年は東個協でもソフトウェアを付け
た車両が走り出します。目まぐるしく変わ

る時代の変化にしっかり対応し、お客様に
選ばれる個人タクシーを目指しましょう。



専務理事

高橋 智行

明けましておめで
とうございます。

昨年は、「個人タク
シー事業に対する処

分に関する処理方針」等の一部を改正するパ
ブリックコメントが発出され、個人タクシー

の新規許可申請の受付時期を年一回から三
回へ変更すると共に、新規許可の申請後試

験を廃止することや新規許可申請等の際に
提出する前面道路の幅員証明書を不要とす

るなどの規制緩和に向けた意見募集があり
ました。

一方、昨年は当組合員の中から無免許運
転や無車検運行が続けて発覚したことや、

防衛省や霞ヶ関エリアでの不適正営業が非
常に大きな問題となりました。

チケット顧客からの信頼を取り戻すには、
並大抵の努力では取り戻せません。お客様



が安心・安全にご利用できるよう、法令・ルー
ル違反のない適正営業が行われるよう、一

層の指導に努めてまいりますので、本年も
皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い

致します。



常務理事

石田 尚稔

明けましておめで
とうございます。

本年は「持続可能な
事業運営基盤の構築

と未来への変革推進」を抱負いたします。
個人タクシー業界を取り巻く環境は厳し

さを増しており、特に組合員の高齢化や人
員不足は喫緊の課題です。円滑な譲渡譲受、

新規組合員の加入促進を図ります。また、組
合員の皆様が安心して業務に専念できるよ

う、行政、上部団体からの情報共有の徹底を
図ります。

そして事務作業の効率化に向け、業務負
担を軽減して生産性向上に繋がります。また、

時代の変化に対応し、組合員の皆様と共に
東個協の新たな価値を創造してまいります。



常務理事

大野 芳嗣

新年明けましてお
めでとうございます。

昨年は換金資金増
額に際し、組合員の皆

様の深いご理解とご協力を賜り、心より御



礼申し上げます。

本年は組合員の皆様とともに、あらため
て私たちの姿勢と行動を見つめ直し、より

良い組合運営を進めていきたいと考えてい
ます。

私たちに求められる「安心・安全」はもち
ろんのこと、利用者の皆様にご満足いただ

けるために、サービス提供の根底にある「思
いやりと感謝の心」を大切に、ともに精進し

てまいります。



常務理事

入江 武重

組合員の皆様、明け
ましておめでとうご
ざいます。

昨今、タクシーの

支払い方法については、クレジットカード
やモバイル決済、アプリ決済など、利用者の

ニーズに合わせて多様化が進んでいます。
今後もデジタル決済の普及が一層進んでい

くことが予想されます。その中で、従来のタ
クシーチケットに関しても、契約顧客の管

理部門からデジタル化を求める声が増えて
きています。

これに対応するため、タクシーチケット
のデジタル化に取り組み、

より効率的で利便性の高い
サービスを提供できるよう

進めていきたいと考えてい
ますので、皆様のご理解と

ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。



12月のお客様ご要望カード

12月中にご乗車いただいたお客様から届いた「ご要望カード」は9通。うち、感謝3通（33%）、苦情6通（67%）と苦情が大きく上回りました。

掲載された「ご要望カード」二通一通に込められたお客様の感謝の言葉と苦情の内容にしっかりと目を通し、個人タクシーの将来を担う一員としての誇りと向上心を持って日々の業務に勤しましう。

感謝



☆【江一M・A】いつもより体調が良くなかったのですが、それを気づいてくれて本当に助かりました。これからも時折乗車できたらうれしく思います。

（男性）

☆【荒川一・K】〇〇さんのお客様対応は素晴らしい！！

いろいろな知識、教養を持っていて、特に外国のお客様には喜ばれると思います。

He is the best.（女性）

☆【品三〇・S】車イスでの乗車に対してとても親切にしてください、ありがとうございます。個人タクシーは何度も乗車拒否をされたことがあるので、こういう運転手さんがいると、外出する勇氣につながります。

（女性）

苦情



★手押し車（ショッピングカー）の母と乗ったが、セダンタイプなので後部座席がせまく、そうかと言って「前のせまきか」などの気遣いも一切なく、ただただ無言。仕方なく私のひざに手押し車を無理やりのせて乗った。とても感じ悪かった。

手伝えとは言わないが、「後ろの席に手押し車は入りますか？」くらいは気を遣うよね、普通。（女性・パート）

★右ひざ痛のため、ほぼ365日タクシーを利用しています。威圧的で上から目線の個人タクシーがもととも好きではないのですが、本日の個人タクシーはご多分に漏れず、予想通り嫌な方でした。信号待ちの立ち位置がお気軽に召さなかったのかどうか分かりませんが、ドアを開けるなりいきなり攻撃的な言葉で、朝早くから、仕事に向かう私の気持ちが悪く、落ち込むくらい、ひどい言いさまでした。朝早いし、この時間は運転手さんの入れ替えで車も少ないことからやむなく乗りましたが、午後の帰り道だったら、こちらからお断りの個人タクシーです。

このお客様ご要望カードもこの紙が最後でしたので、きつと他の人も苦情があるのだと思いました。

私は、いつもタクシーは来てくれるだけありがたいと思うので、支払料金がプラス2000円を渡しますが、この方だけは渡す気になれませんでした。（女性・病院勤務）

東個協／日個連都営協 合同

個人タクシー環境美化運動

江戸川第一支部

JR 錦糸町駅

令和8年最初のタクシー環境美化運動は、1月13日午後2時より、JR 錦糸町駅にて行われた。東個協江戸川第一支部から鹿野支部長、上田常務理事、山口常務理事の3名と都営協3名の計6名が集まった。



植え込みのゴミを拾う参加者

3路線が乗り入れる交通の要衝で、古くからの下町の雰囲気を残しつつ、区役所や公園などの公共施設、大型商業施設が集積する利便性の高い駅として知られる。日中は人通りが多く、北口・南口の西ロータリーにはバスやタクシーを待つ人の姿が絶えない。

参加者らは錦糸町駅南口に集合すると、タクシー乗り場付近から駅前ロータリー広場を中心に清掃を開始した。

錦糸町駅はJR総武線・総武快速線、東京メトロ半蔵門線の

清掃開始前、参加者からは「思ったよりごみは少ないかもしれない」との声も聞かれたが、実際にはベンチ脇の植え込みや道路沿いの生垣の中から、隠すように捨てられたごみが

次々と見つかった。回収されたごみには、タバコの吸い殻やレシートのほか、弁当の容器、パンの袋、酒類の空き缶や瓶など飲食関連のものも多く含まれていた。参加者からは「ベンチで飲食した後、近くにゴミ箱がないせいで、そのまま捨てしまうのではないか」と言う声もあった。

活動の最中には、通りかかった高齢の女性が「ありがとうございます。」と声をかけた。参加された皆さん

自然に還る

死は

還ることなき

波なり

東個協の仲間が12月中2名亡くなられました。在りし日のお姿を偲びつつ、ご冥福をお祈り申し上げます。

（死し日順に掲載）

松嶋 勝弘（豊島）

52歳

田中 寿博（足立第二）

64歳

無料法律相談のご案内

東個協顧問弁護士による組合員、若しくは組合員のご家族からの生活法律相談を無料で受けることができます。完全予約制で相談時間は1回30分程度です。

相談日 令和8年 2月 24日（火）
3月 24日（火）
4月 21日（火）

相談場所 個人タクシー会館（中野区弥生町5-6-6）

ご予約は支部若しくは組合員より直接下記までご連絡ください。

法律相談は事前の電話予約が必要です

予約窓口 03-3384-1350（法務部）
受付時間 平日 午前9時から午後5時まで

東個協顧問弁護士
銀座新明和法律事務所

渡辺 務 弁護士

☆☆☆ 急募 ☆☆☆

羽田アップダウン配車登録者募集



営業部では、羽田空港関係者様の送迎業務にご協力いただける組合員の皆さまを随時募集しております。

配車時間は、土日祝日関係なく、深夜0時頃から早朝5時頃までです。

無線車であることが第一条件になります。

現在、非無線の方も、この機会に無線の

導入をご検討ください。

ぜひ登録をお願いします！

登録条件などの詳細につきましては
受付窓口：03-3384-1355（営業部第三課）
受付時間：平日午前9時～午後5時まで

